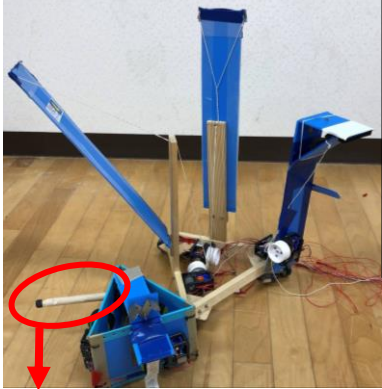
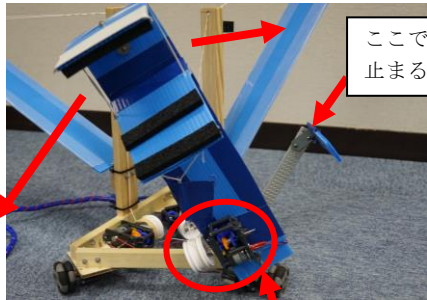
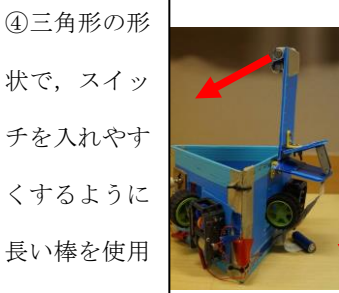
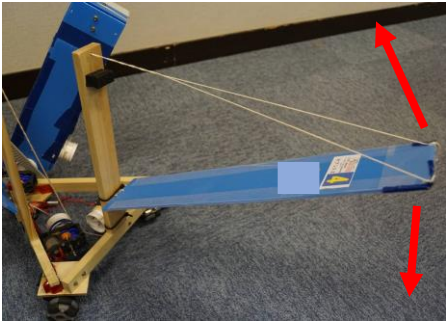
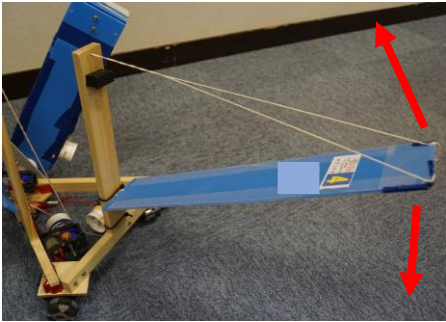


学校名	つくばみらい市立谷和原中学校			この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。	
(ふりがな) チーム名	おあしすつー オアシスⅡ				
部門 ○をつける	基礎 活用 応用 ブース展示	都道府県名	茨城県		
製作期間	2019年6月頃から2019年10月頃まで	製作時間	50 時間		
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。 さらに詳しく説明できる場合は、報告書の2枚目以降に自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて10枚以内で報告書を作成すること。	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>①三角形のボディでオムニホイールを使うことであらゆる向きで移動できる。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>ここで止まる</p> </div> <div style="width: 100%; text-align: center;"> <p>③ここでひもを引っ張り上のアームを開閉する</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>④三角形の形で、スイッチを入れやすくするように長い棒を使用</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>④メッセージが表示</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>②磁石で空き缶を回収する</p> </div> </div>				
ロボットのアイデア概要【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。	<p>①三角形のボディにオムニホイールを使うことで、あらゆる向きに移動し、コートの方に移動できる。また、4チャンネルリモコンで車体を操縦できるように配線を工夫。</p> <p>②三角形のボディのうち、二辺に磁石を付けたプラダンで空き缶の回収をする。</p> <p>③残りの一辺を回転させ、扇を描くように自由に高さを変えられるアームを付け、牛乳パック、ペットボトルの回収が可能になる。</p> <p>④メッセージロボットも三角形のロボットにし、プラダンをボディの素材に使い軽量化した。ボイド管に倒れこむように設計したメッセージボードをおもりで固定する。</p>				
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の創造ロボットコンテスト関東大会に出場していたロボットにオムニホイールを用いて機能性を重視した他校のロボットを参考にしました。 ・クレーンのアームの部分を参考にしました。 				
審査員記入欄 ここには何も書かないでください。					